

## 論文執筆アドバイザー制度のご案内

日本鑄造工学会編集委員会

日本鑄造工学会では、今後の学会の歩む方向性として全国の会員の皆様からのご意見を聴取して長期ビジョンを作成しました。この中では学会の顔である会誌『鑄造工学』の充実が望まれており、その実現には多くの論文の掲載が不可欠です。

さて、会員の8割を占める企業の技術者の中には、数多くの貴重なデータが眠っていると思われれます。眠ったままでは、せっかくの努力が報われないこととなります。そこで、このような企業の方々に論文作成を容易にさせていただくために、まとめや執筆の仕方をアドバイスする論文執筆アドバイザー制度を昨年11月に新設いたしました。論文には鑄造に関連する分野の基礎的、基盤的な研究成果を報告した研究論文と、生産技術、実験技術、応用技術などの工業的、技術的に有用な成果や知見を報告した技術論文があります。本制度は、これら研究論文ならびに技術論文を対象とし、論文の投稿経験が少なく成果の発表をためらっている企業会員に、投稿までの論文執筆に対してアドバイザーからの確かな指導をしていただくものです。

この機会に多くの企業会員の皆様が、本アドバイザー制度を積極的にご利用いただき論文を執筆され、本会誌に投稿されますことを願います。

### ・お申込みの流れについて

論文執筆アドバイザー制度運営要項をお読みの上、この制度をご利用ください。なおこの制度は、企業に所属する会員の研究論文あるいは技術論文への投稿に限定されますことをご了承ください。

- (1) お申込みの際は学会事務局までご連絡ください。
- (2) 事務局より書類が送られてきます。
- (3) 論文執筆アドバイザー制度利用申込書に必要な事項をお書きのうえ事務局まで送付してください。
- (4) 執筆者と事務局によりアドバイザー決定を行います。
- (5) アドバイザーと直接打合せの上論文の執筆を開始してください。
- (6) 執筆開始後ひと月ごとに執筆進捗状況報告書⑨の提出をお願いします。
- (7) やむを得ず途中で中止あるいはアドバイザーの変更が必要になった場合は、アドバイザーの了承を得た上で、執筆進捗状況報告書の⑩あるいは⑪にご記入の上事務局までご提出ください。
- (8) 論文の投稿をもちまして制度利用終了となります。ただし、査読に対する修正アドバイスを受けることは可能です。

その他ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。

申込先 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-13 豊川ビル

公益社団法人 日本鑄造工学会 事務局

TEL : 03-3541-2758, FAX : 03-3541-2750

E-mail : iz-henshu@jfs.or.jp

### 添付資料

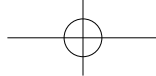
- I アドバイザーリスト
- II 論文執筆アドバイザー制度利用申込書
- III 執筆進捗状況報告書
- IV 論文執筆アドバイザー制度 運営要項

会 告

(資料 I)

アドバイザーリスト (2010年10月12日現在)

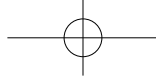
	都道府県	アドバイザー名 (敬称略)	専門	所属
1	北海道	桃野 正	鋳鉄, 凝固, アルミニウム合金の凝固	室蘭工業大学
2	北海道	野口 徹	強度, 材質, 接合	室蘭工業大学 北海道大学名誉教授
3	岩手	堀江 皓	鋳鉄 (FC, FCD, 溶湯処理, 評価, 機械的性質, 複合化など)	岩手大学 工学部
4	福島	竹本 義明	鋳造方案, 鋳型造型技術, 溶解技術	岩手大学 工学部 鋳造技術研究センター
5	栃木	吉田 敏樹	鋳鉄	(財)工業所有権協力センター
6	栃木	五家 政人	鋳鉄, 鋳造, 強度	新東工業(株)
7	茨城	新山 英輔	鋳造方案, 凝固制御, シミュレーション, 鋳鋼, アルミダイカスト	(元) 東北大学教授
8	埼玉	加藤 寛	非鉄金属, 材質検査, 欠陥検査	埼玉大学 理工学研究科
9	埼玉	村田 清	複合材料, 鋳造 (アルミ系)	芝浦工業大学
10	千葉	茂木 徹一	アルミニウム合金, マグネシウム合金, 凝固組織	千葉工業大学
11	東京	中江 秀雄	鋳鉄, 複合材料など	早稲田大学 材料技術研究所
12	神奈川	佐藤 彰	凝固, 非鉄合金鋳物, 複合材料	(社) 科学技術国際交流センター
13	神奈川	佐伯 和良	自動車用鋳物, 現場改善, 品質改善 など	佐伯技術士事務所
14	岐阜	橋浦 正史	組織解析 (定量化), 凝固, 熱処理	岐阜工業高等専門学校 名誉教授
15	静岡	北岡 山治	アルミ合金, 鋳物・ダイカスト, 溶解, 溶湯処理, 凝固・鋳造性	日軽エムシーアルミ株式会社
16	愛知	栗野 洋司	アルミニウム合金鋳物, アルミニウムダイカスト	(元) (株) 豊田中央研究所
17	愛知	犬丸 晋	アルミニウム合金, 銅合金の連続鋳造, アルミニウム合金の真空ダイカスト, 溶湯鍛造	イヌマル技術士事務所
18	愛知	岩堀 弘昭	アルミニウム合金鋳造, ダイカスト	(株) 豊田中央研究所
19	愛知	土井 基邦	鋳造 (全分野), 鋳鉄, 鋳鋼 新技術, 新製品開発, 工場管理, 経営	(有) MOTO
20	愛知	恒川 好樹	アルミニウム合金鋳物	豊田工業大学
21	愛知	野村 宏之	鋳造プロセス (鋳鉄, ダイカスト), 方案, 造型プロセス	名古屋大学名誉教授
22	大阪	小林 武	銅合金, 鋳鉄, 鋳鉄の接合, 銅合金鋳物の接合 (ろう接, 鋳ぐるみ), 消失模型鋳造法	関西大学名誉教授
23	広島	小松 眞一郎	鋳鉄 (強度・破壊靱性・音速など)	近畿大学名誉教授
24	大分	大城 桂作	鋳鉄, 凝固, 熱処理 (アルミニウムや複合材料, 接合も可)	大分工業高等専門学校, 九州大学名誉教授



(資料Ⅱ)

論文執筆アドバイザー制度利用申込書

	申請日	平成	年	月	日	事務局受付	平成	年	月	日	
①	所属	勤務先									
		所 属									
②	氏 名										
③	連絡先	TEL									
		FAX									
		E-mail									
		住所	〒								
④	所属長の承認	名前					承認印				
⑤	共同研究者名（論文投稿時の共著者名）										
	共著者 1	名前					勤務先				
	共著者 2	名前					勤務先				
	共著者 3	名前					勤務先				
	共著者 4	名前					勤務先				
	共著者 5	名前					勤務先				
⑥	<p>論文にする研究の概要</p> <p>論文の分野（鑄造の分野何に関するものか）</p> <p>論文の価値（どんなことが明らかになったのか）</p> <p>論文の新規性（過去に行なわれた同様の研究についての説明）</p>										
⑦	アドバイザーの指定の有無	有り・無し	名前								
	希望するアドバイザーがある場合は、有りとして名前を記入してください										
⑧	執筆時期										
	執筆開始	平成	年	月	日	完了希望	平成	年	月	日	



会 告

(資料Ⅲ)

執筆進捗状況報告書

⑨	執筆進行状況の定期報告（執筆開始後約1ヶ月ごとに進捗状況を学会事務局に連絡する）			
	一ヶ月			
	二ヶ月			
	三ヶ月			
	四ヶ月			
⑩	執筆中断、中止申告			
	申請日	平成 年 月 日	事務局受付	平成 年 月 日
	理由			
	アドバイザーから 了承を得た日付	平成 年 月 日	アドバイザー名	
⑪	アドバイザー変更依頼			
	申請日	平成 年 月 日	事務局受付	平成 年 月 日
	理由			
	希望するアドバイザー名 (あればお書きください)			
	アドバイザーから 了承を得た日付	平成 年 月 日	アドバイザー名	